


SEGES（社会・環境貢献緑地評価システム）～企業等によって創出されたみどりとその取り組みを評価・認定し、SDGsの達成につなげる～

取組開始時期	2005年	取組の カテゴリー	⑫環境対策	応募部門 (○を付ける)		PF会員間連携部門	○	一般部門
1. 団体名	公益財団法人都市緑化機構		2. 連携先の 団体	◎国土交通省（都市局公園緑地・景観課）、◎東京都（環境局）、◎三井住友海上火災保険(株)、トヨタ自動車(株)、アサヒビール(株)、ソニーグローバルマニュファクチャリング & オペレーションズ(株)、花王(株)、富士通(株)、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)、サンデンホールディングス(株)、出光興産(株)、ほか				
3. 取組目的	みどりの機能や価値を言語化し、持続可能な維持管理・合理的な投資を実現するとともに、SDGs達成に向けた取り組み状況を把握し、説明できるようにする。			4. 関連する ゴール				

5. 取組経緯

企業等による緑地の保全・創出に関する積極的な取組姿勢と行動について、公正に評価、広く公表し、企業等のみどりに関する活動意欲や取組を一層高めるために、運用を開始。2005年に、「そだてる緑部門」、2008年から、都市開発による緑を保全・創出する優良な計画を評価・認定する「つくる緑部門」、2013年には、都市環境において人々にとって安らぎと憩いの貴重な環境となっている緑地の重要性の普及啓発を目的とした「都市のオアシス部門」を開始している。

6. 取組概要（100字以内） ※1次選考にて、投票ページに掲載します

SDGs達成に向け、企業等による緑地の保全・創出、維持管理、利活用から社会・環境貢献の程度を評価、認定。みどりの機能・価値の言語化と、持続可能な維持管理・合理的な投資を実現する。



取組のポイント（3つの視点）

地方創生SDGsの視点

- ・企業等による緑地の保全・創出により、人々に健康的で、安心・安全な暮らしの基盤の維持・再生が可能になる。
- ・持続可能なまちづくり、地域活性化に向けて、SEGESという第三者認証により、みどりの価値を言語化し、新たな環境価値の創出、みどりを活用した地域創生の課題解決の提案が可能となる。

ステークホルダーとの連携

- ①民間企業（2021年10月現在、80の企業・団体）
 - ②行政（地方自治体）
- 当機構は、SEGESの評価・認定機関として、緑地とその取り組みを評価・認定するだけでなく、①と②の間を連携し、優良事例の発信、情報交換を進めている。

モデル性・波及性

- ・みどりによる社会、環境課題解決の提案や、経済価値の創出が可能となる。
- ・持続可能な社会、環境につながる指標と専門家による審査、評価により、緑地とその取り組みの「今」を顕在化し、管理・運営の目標設定に役立つ。

7.取組詳細（取組内容の詳細及び取組によって得られた成果、今後の方向性等）

【過去】

- ・法規制対応のための緑地
- ・社会、近隣対策としての緑地

【現在】SDGs達成に役立つみどり

- ・緑地の機能と効果を顕在化し、言語化する。
- ・緑地とその取り組みの優れた点、改善点を相対的に評価する。

【今後の方向性】

- ①ポートフォリオ競争力の強化、
- ②健康と快適性向上に資する認定制度へ

緑地の量的、質的特性と活動、取り組み内容に合わせた評価・認定の部門

緑地と日頃の活動、取り組みを評価・認定

都市開発において緑地を保全・創出する 優良な計画を評価・認定

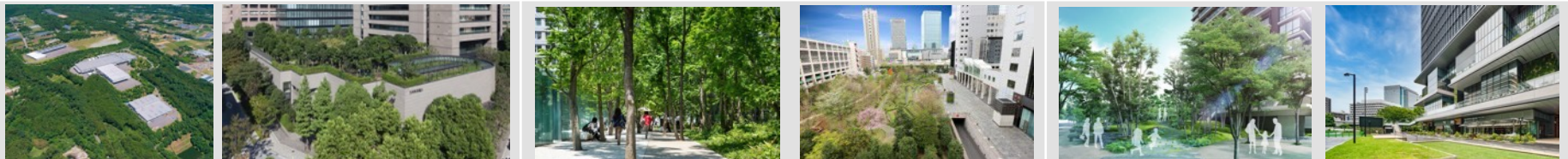
部門名	そだてる緑	都市のオアシス	つくる緑
特徴	事業者が所有する緑地（300㎡以上）の優良な保全、創出活動を評価・認定	快適で安全な都市緑地を提供する取り組みを評価・認定	開発、建築等、優良なプロジェクト（敷地面積3,000㎡以上）を評価・認定
評価基準 [項目数]	土地利用の持続性 [11]／緑地管理 [35]／緑地機能の発揮 [35]	公開性 [8]／安全性 [8]／環境への配慮 [8]	土地と地域の潜在的価値の尊重 [13]／緑地マネジメント [14]／緑地機能の発揮 [19]
審査の流れ	審査申込→事前研修※→書類審査→現地審査（受審責任者インタビュー、緑地の踏査など）→評価・認定委員会 ※事前研修は、「つくる緑」部門のみ実施		
認定	緑地の社会・環境貢献の達成度を示す5段階の認定ラベルを付与		認定基準に達した場合、認定ラベルを付与

認定ラベル

SEGES 5段階の認定ラベル



認定事例



左から、サンデンフォレスト、駿河台の緑地とECOM駿河台、大手町タワー大手町の森、「新・里山」「希望の壁」、TERIHA TOWER、TOKYO TOUCH 常盤橋タワー